

# 数 学 問 題

(医 学 部)

## 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この『数学問題』を開いてはいけません。
2. この中には、2枚の下書用紙と、問題文を含む5枚の解答用紙があります。
3. 試験開始後、直ちに、二つ折りになっているすべての用紙を広げてください。
4. 問題に落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所等があった場合は申し出てください。
5. 氏名と受験番号は、すべての解答用紙の所定の欄に必ず記入してください。
6. 解答用紙の裏面は計算等の下書きに使用しても構いませんが、解答は各問題の下の解答欄に記入し、裏面は解答に使用しないでください。解答用紙の裏面に解答してもその部分は採点しません。
7. 5枚の解答用紙のみを回収しますので、この表紙と2枚の下書用紙は持ち帰ってください。

# 下書用紙 (1)

# 下書用紙 (2)

# 数 学

医 1

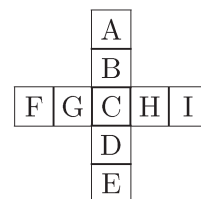
氏名	
----	--

受験 番号	
----------	--

1 A から I までの文字が書かれた 9 枚の同じ大きさの正方形のカードが、右下図のように隙間なく並べられている。あるカードの上に置かれた玉 Q は、1 秒ごとに、玉 Q が置かれているカードに隣接する上下左右のカードのどれかに移動する。 $n$  は自然数とし、X と書かれたカードに置かれた玉 Q が、 $n$  秒後に Y と書かれたカードにあるとき、そこまでの経路の総数を  $N(X, Y, n)$  で表す。たとえば、 $N(A, B, 1)$  は、1 秒ごとのカード間の移動を  $\rightarrow$  で表すならば、 $A \rightarrow B$  の経路のみで 1 となり、 $N(A, B, 3)$  は、 $A \rightarrow B \rightarrow A \rightarrow B$ 、 $A \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow B$  の 2 つの経路があるので 2 となる。以下の問に答えよ。

(1)  $n$  は自然数とする。 $N(C, E, 2n)$  を求めよ。

(2)  $n$  は 2 以上の自然数とする。 $N(A, E, 2n)$  を求めよ。



[ 解答欄 ]

得点	
----	--

# 数 学

医 2

氏 名	
-----	--

受 験 番 号	
------------	--

2

$p, q$  を実数の定数とする。 $x$  についての整式  $A(x)$  と  $B(x)$  を

$$A(x) = x^4 + 2px^3 + 4x^2 + qx + p + 2, \quad B(x) = x^3 + 2px^2 + 3x - 2p + q$$

とおく。 $A(x)$  を  $B(x)$  で割った余りを  $R(x)$  とし、 $B(x)$  を  $R(x)$  で割った余りを  $S(x)$  とする。以下の間に答えよ。ただし、方程式の解は複素数の範囲で考えることにする。

(1)  $R(x)$  と  $S(x)$  を求めよ。

(2)  $\alpha$  を複素数とする。 $R(\alpha) = S(\alpha) = 0$  は、 $A(\alpha) = B(\alpha) = 0$  であるための必要十分条件であることを示せ。

(3)  $p = 3$  とする。2つの方程式  $A(x) = 0$ ,  $B(x) = 0$  が共通の解を少なくとも1つもつような定数  $q$  の値をすべて求めよ。

(4) 方程式  $R(x) = 0$  が実数解をもたないように、定数  $p$  の値の範囲を定めよ。さらに  $p$  がその範囲にあるとき、2つの方程式  $A(x) = 0$ ,  $B(x) = 0$  が共通の解を少なくとも1つもつように、定数  $p, q$  の値を定めよ。

[ 解答欄 ]

得 点	
--------	--

# 数 学

医 3

氏名	
----	--

受験 番号	
----------	--

3

六角錐  $O$ - $ABCDEF$  は、底面  $ABCDEF$  が各辺の長さ  $1$  の正六角形で、 $OA = OB = OC = OD = OE = OF = 2$  を満たすとする。 $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$ ,  $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$ ,  $\overrightarrow{OC} = \vec{c}$ ,  $\overrightarrow{OE} = \vec{e}$  とする。以下の問に答えよ。

(1) 内積  $\vec{a} \cdot \vec{b}$ , および  $\vec{a} \cdot \vec{c}$  を求めよ。

(2)  $\vec{b}$  を  $\vec{a}$ ,  $\vec{c}$ ,  $\vec{e}$  を用いて表せ。

辺  $OA$  の中点を  $M$  とし、辺  $OB$  上に点  $P$  を、 $MP + PC$  が最小になるようにとる。

(3)  $OP$  の長さを求めよ。

(4)  $P$  は  $3$  点  $M$ ,  $C$ ,  $E$  の定める平面上にないことを示せ。

[ 解答欄 ]

得点	
----	--

# 数 学

医 4

氏 名	
-----	--

受 験 番 号	
------------	--

4

以下の問に答えよ。

- (1)  $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$  の範囲において、2つの関数  $y = |\cos x|$ ,  $y = |\cos 2x|$  のグラフのみで囲まれた部分の面積、および2つの関数  $y = |\cos x|$ ,  $y = |\cos 2x|$  のグラフと直線  $x = \frac{\pi}{2}$  で囲まれた部分の面積の和を求めよ。
- (2)  $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$  の範囲において、2つの関数  $y = \cos x$ ,  $y = \cos 2x$  のグラフと直線  $x = \frac{\pi}{2}$  で囲まれた部分を、 $x$  軸の周りに1回転させてできる立体の体積を求めよ。

[ 解答欄 ]

得 点	
-----	--

# 数 学

医 5

氏 名	
-----	--

受 験 番 号	
------------	--

5  $n$  は自然数とし、 $a$  は  $0 < a \leq 1$  を満たす定数とする。  $I_n = \frac{1}{n!} \int_0^a (a-x)^n e^x dx$  とおく。ただし、 $e$  は自然対数の底である。

(1)  $I_1$  を求めよ。

(2) 極限  $\lim_{n \rightarrow \infty} I_n$  を求めよ。

(3)  $I_{n+1}$  を  $I_n$  を用いて表せ。

(4) (3) までの結果を用いて、無限級数  $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{a^n}{n!}$  の和を求めよ。

[ 解答欄 ]

得 点	
-----	--